

## 第14回 情報セキュリティマネージャー ISACAカンファレンス in Tokyo (CISMカンファレンス)

# AI時代のセキュリティマネジメント

生成AIの急速な浸透は、組織の競争力を高める一方で、セキュリティマネジメントに新たな課題を突き付けています。今回は、経営・法務・技術の最前線で活躍する有識者をお招きし、それぞれのお立場からAIの利活用を前提とした、セキュリティマネジメントの実際や展望をご講演いただくとともに、ISACAが新たに提供を開始したAIセキュリティマネジメント資格「AAISM」についてもご紹介いたします。本カンファレンスが、ご参加いただく皆様にとって、AI時代にふさわしいマネジメントの指針を得る機会となれば幸いです。



**2026年2月14日(土) 13:30-17:15**

オンラインライブ開催 (Zoom Webinar)

後日、お申込者向けにオンデマンド動画視聴を提供予定

205分のCPEに相当します (ISACA継続教育 4CPE相当)

主催: ISACA東京支部

後援: ISC2 Japan Chapter 特定非営利活動法人 日本ネットワークセキュリティ協会 (JNSA)

特定非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会 (JASA) 一般社団法人 日本シーサート協議会 (NCA)

参加申し込み

<https://cismconf2026.peatix.com/>

ISACA東京支部会員 1,500円

後援団体・他ISACA支部会員 2,000円

一般 2,500円

# プログラム

13:30-13:35	開会	開会/ISACA東京支部 よりご挨拶	ISACA東京支部
13:35-14:35	セッション1	”先守後攻” ～日清食品グループが推進するデジタル武装戦略 ～	日清食品ホールディングス株式会社 執行役員 CIO 成田 敏博 氏
		質疑応答(10分)	
14:35-14:40		休憩(5分)	
14:40-15:40	セッション2	AI利活用におけるセキュリティ対策と法的責任 ～AI事業者ガイドラインを踏まえて～	TMI総合法律事務所 パートナー 弁護士 柴野 相雄 氏
		質疑応答(10分)	
15:40-15:50		休憩(10分)	
15:50-16:10		CISM および AAISM資格のご紹介	ISACA東京支部 CISM委員会
16:10-17:10	セッション3	AIセキュリティの技術的勘所: ガイドラインと脅威事例から学ぶAI時代の防御戦略	NTTドコモビジネス株式会社 イノベーションセンター 担当課長 Cyber Threat Intelligence Researcher 神田 敦 氏
		質疑応答(10分)	
17:10-17:15	閉会	閉会挨拶/アンケート・CPE説明	ISACA東京支部 CISM委員会

# 講演

”先守後攻” ～日清食品グループが推進する  
デジタル武装戦略 ～



日清食品ホールディングス株式会社  
執行役員 CIO  
成田 敏博 氏

AI利活用におけるセキュリティ対策と法的責任  
～AI事業者ガイドラインを踏まえて～



TMI総合法律事務所 弁護士  
柴野 相雄 氏

AIセキュリティの技術的勘所:ガイドラインと  
脅威事例から学ぶAI時代の防御戦略



NTTドコモビジネス株式会社  
担当課長  
Cyber Threat Intelligence Researcher  
神田 敦 氏



# セッション1 (13:35-14:35)

## ”先守後攻” ～日清食品グループが推進するデジタル武装戦略～

### ○ 概要

日清食品グループでは2030年に向けた中長期成長戦略に寄与するため、データおよびAIの活用推進に大きく注力をしています。

一方で、デジタル領域では、事業継続を支える”守り”の領域の強化を”攻め”のデジタル施策推進の前提として考え、まず優先的にこれらの強化への取り組みを進めています。

日清食品グループが全社を挙げて推進するこれらのデジタル武装戦略についてご紹介します。



日清食品ホールディングス株式会社  
執行役員 CIO  
成田 敏博 氏

### ○ 講師略歴

1999年、新卒でアクセンチュアに入社。公共サービス本部にて業務プロセス改革、基幹業務システム構築などに従事。

2012年、ディー・エヌ・エー入社。グローバル基幹業務システム構築プロジェクトに参画後、IT戦略部長として全社システム企画・構築・運用全般を統括。その後、メルカリ IT戦略室長を経て、2019年12月に日清食品ホールディングスに入社。2022年4月より現職。

## セッション2 (14:40-15:40)

# AI利活用におけるセキュリティ対策と法的責任 ～AI事業者ガイドラインを踏まえて～

### 概要

AIのビジネス現場への導入は、国内外で急速に進んでいますが、その適切な運用と信頼性の確保のためには、セキュリティへの十分な配慮が欠かせません。

2024年4月19日に開催された内閣府のAI戦略会議において、「AI事業者ガイドライン」(最新版は2025年3月28日公表の第1.1版)が決定され、総務省および経済産業省より公表されました。「AI事業者ガイドライン」は、AI開発者・AI提供者・AI利用者の立場から、AIに関する取組みの指針や具体的なアプローチについて多岐にわたる内容を取りまとめています。

本講演では、「AI事業者ガイドライン」を踏まえ、AIの利活用において企業が実務上押さえておくべきセキュリティの観点からの重要ポイントを解説します。

### 講師略歴

2002年弁護士登録、TMI総合法律事務所入所、2010年ワシントン大学ロースクール(LL.M., Intellectual Property Law and Policy コース)卒業、2016年慶應義塾大学法科大学院非常勤教員就任(知的財産法務ワークショップ・プログラム)、デジタル庁技術検討会議 ガバメントソリューションサービス タスクフォース専門委員就任、2023年1月慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授就任。知的財産、情報の保護、電子商取引に関する法分野を専門とし、エンタテインメント、IT、インターネットビジネス、広告、メディアに関する裁判、法律相談等を多く扱う。近時の主な著書として、「IT・インターネットの法律相談[改訂版]」(2020年青林書院)、「個人情報管理ハンドブック(第5版)」(2023年商事法務)等がある。



**TMI総合法律事務所  
パートナー 弁護士  
柴野 相雄 氏**



## セッション3 (16:10-17:10)

# AIセキュリティの技術的勘所： ガイドラインと脅威事例から学ぶAI時代の防御戦略

### 概要

生成AIの急速な普及は、利便性と引き換えに新たな脅威を生み出しています。本講演では、国内外で整理が進むガイドラインやフレームワークを紐解きながら、AI活用に伴う技術的な脆弱性や攻撃手法の最新動向を整理します。さらに、現実の脅威事例を通じて、攻撃者の視点を理解し、AI時代に求められるセキュリティマネジメントの要点を明らかにします。



NTTドコモビジネス株式会社  
イノベーションセンター テクノロジー部門

担当課長 Cyber Threat Intelligence Researcher  
神田 敦 氏

### 講師略歴

2007年、NTTコミュニケーションズ株式会社(現NTTドコモビジネス株式会社)に入社。ISPのネットワーク設計・運用で培った専門知識を基盤に、2015年よりセキュリティ分野へ活動の場を移す。ネットワークエンジニア出身の強みを活かしたインターネット全体の脅威観測と調査研究を専門とし、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会ではセキュリティ体制に参画、大会のセキュリティに貢献。2020年に脅威インテリジェンスチーム「NA4Sec」を設立。マネージャー兼Tech Leadとしてチームを牽引し、通信事業者ならではの視点で攻撃インフラの解明・撲滅をミッションに取り組んでいる。その成果は、Internet Week、JSAC、BSides Las Vegas、Botconfなど、国内外の主要カンファレンスで多数発表。NTTグループ認定セキュリティプリンシパル。

## 資料

配布可能な講演資料は、ISACA東京支部ホームページ上で公開します。

<https://www.isaca.gr.jp/cism/cismconf2026.html>

## お知らせ

- セミナー講師、講演タイトル、内容等は、都合により変更させていただく場合がございます、ご了承ください。
- お申込みに際してお伺いしたお名前・メールアドレス等の個人情報は、本カンファレンスの中止や延期の連絡、次回開催案内に使用させていただくことがあります。
- Zoomによるオンライン開催となります。参加者の皆様は、パソコン等にZoom 最新版をインストールしておいてください。
- 領収書発行についてはPeatixのWEBページから発行ください。ISACA東京支部及び、CISM員会カンファレンス事務局では個別に発行しておりません。

## CPE証明

CPE証明については、セミナーの中でご案内します。  
セミナー時間合計205分に対するCPE(ISACA継続教育4CPE相当)の証明書を発行します。

## お問い合わせ

[cismconf@isaca.gr.jp](mailto:cismconf@isaca.gr.jp) (ISACA東京支部CISMカンファレンス担当)

- 本カンファレンスでは、以下の音源を利用いたします：  
“Crinoline Dreams”, “Backbay Lounge”, “Bossa Antigua”, “Opportunity Walks” Kevin MacLeod (incompetech.com)  
Licensed under Creative Commons: By Attribution 4.0 License  
<http://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>